

# 故障かな!?

## アナログ放送からデジタル放送への移行について

### デジタル放送への移行スケジュール

地上デジタル放送は、関東、中京、近畿の三大広域圏の一部で2003年12月から開始され、その他の地域でも、2006年末までに放送が開始される予定です。該当地域における受信可能エリアは、当初限定されていますが、順次拡大される予定です。地上アナログ放送は2011年7月に終了することが、国の方針として決定されています。

### 弊社製品への影響

地上デジタル放送開始に必要な放送チャンネル確保のために、一部の地域において地上アナログ放送のチャンネル変更が順次行われています。

そのため、従来メモリーしていたチャンネルで放送を受信できなくなったり、別の放送局の画像が映るなどの可能性があります。(機器の故障・不具合ではありません。)

ご利用地域のチャンネル変更状況については、各地域の受信対策センターにお問い合わせください。

### 対処方法

本書をご覧ください、チャンネルをメモリーしなおしてください。(P.92ページ)

## 受信対策センター一覧

平成15年3月14日現在

茨城地域受信対策センター	TEL : 0120 - 771797 FAX : 0120 - 038268 携帯電話/PHS/公衆電話着信専用 : 029 - 835 - 8267
栃木地域受信対策センター	TEL : 0120 - 401293 FAX : 0120 - 401014 携帯電話/PHS/公衆電話着信専用 : 044 - 829 - 2713
群馬地域受信対策センター	TEL : 0120 - 357488 FAX : 0120 - 357886 携帯電話/PHS/公衆電話着信専用 : 027 - 210 - 9381
埼玉地域受信対策センター	TEL : 0120 - 401035 FAX : 0120 - 401014 携帯電話/PHS/公衆電話着信専用 : 044 - 829 - 2713
千葉地域受信対策センター	TEL : 0120 - 401398 FAX : 0120 - 401014 携帯電話/PHS/公衆電話着信専用 : 044 - 829 - 2713
東京・神奈川地域受信対策センター	TEL : 0120 - 401350 FAX : 0120 - 401014 携帯電話/PHS/公衆電話着信専用 : 044 - 829 - 2713
岐阜地域受信対策センター	TEL : 0120 - 124820 FAX : 0120 - 124989 携帯電話/PHS/公衆電話着信専用 : 052 - 968 - 7300
愛知・三重地域受信対策センター	TEL : 0120 - 124826 FAX : 0120 - 124851 携帯電話/PHS/公衆電話着信専用 : 052 - 968 - 7370
滋賀・京都地域受信対策センター	TEL : 0120 - 252639 FAX : 0120 - 252682 携帯電話/PHS/公衆電話着信専用 : 075 - 602 - 1826
大阪・奈良地域受信対策センター	TEL : 0120 - 623522 FAX : 0120 - 807404 携帯電話/PHS/公衆電話着信専用 : 06 - 6966 - 7182
兵庫地域受信対策センター	TEL : 0120 - 540700 FAX : 0120 - 807804 携帯電話/PHS/公衆電話着信専用 : 06 - 6966 - 7180
和歌山地域受信対策センター	TEL : 0120 - 815108 FAX : 0120 - 548070 携帯電話/PHS/公衆電話着信専用 : 06 - 6966 - 7184
香川地域受信対策センター	TEL : 0120 - 112064 FAX : 0120 - 661271 携帯電話/PHS/公衆電話着信専用 : 087 - 851 - 7880

# お手入れ・SDメモリーカードの取り扱い

## 本機のお手入れ

### 本機のお手入れ

電源を切ってから乾いた柔らかい布で拭いてください。



使用しない

液晶ディスプレイは、付属のクリーニングクロスで拭いてください。

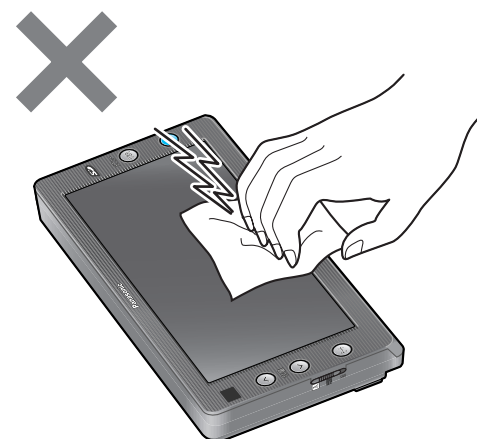
ベンジンやシンナー類、マニキュア除去液などを使うと、ケースや塗装が変質しますので、使用しないでください。

化学ぞうきんをご使用になる場合は、使用上の注意をよく読み、必ずお守りください。

## 液晶ディスプレイのお手入れ

液晶ディスプレイの表面の汚れなどを拭き取る場合は、付属のクリーニングクロスを使い、爪を立てずに指の腹で軽く拭いてください。

下図のように、爪を立てて、表面を強く押し付けたりすると、タッチパネルの動作不良の原因になります。



## SDメモリーカードの取り扱い

データやSDメモリーカードの破損、および本機の故障の原因になることがありますので、次のことをお守りください。  
(データ消滅による損害については、当社は一切の責任を負いかねます。)

本機の電源が入った状態で、SDメモリーカードを取り出さない。

SDメモリーカードにデータを書き込んでいるときに、本機の電源を切らない。

本機から取り出したら、必ずケースに収納する。

裏面の端子部を手や金属で触れたり、汚さない。

貼られているラベルをはがさない。

シールやラベルを重ねて貼り付けない。

強い衝撃を与える、曲げる、落とす、水に濡らすなどしない。

## SDメモリーカードの保管

### 長時間使用しないときは

必ず本機から取り出してください。

ゴミ・ほこりなどの汚れやキズ・そりなどを避けるため、必ずケースに入れて保管してください。

### 次のような場所に置かないでください

長時間直射日光のあたるところ  
(車のシート、ダッシュボードの上など)

暖房器具の熱が直接あたるところ

湿気やゴミ・ほこりの多いところ

腐食性のある外気にふれるところ

強い静電気・電氣的ノイズの発生しやすいところ